

「自分らしく生きる」を支える

Living at home, living my own life.

 おうちにかえろう。病院
TEAM BLUE

診療方針

退院後の自宅での生活を
「自分らしく」生きられるための支援。

入院期間中の治療やリハビリも大事ですが、
もっと大事なのはその後も続いていくご自宅での
人生。その時間を「自分らしく」生きられる
ように私たちは支えます。



私たちにできること

「自分らしく」生きていく
希望の種を見つけるお手伝い

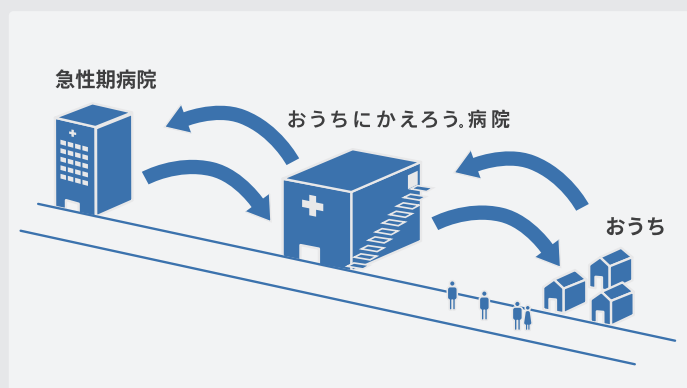
安心してご自宅での生活に
移るためのサービス調整



診療内容

①急性期病院から住まいへ帰る方の治療の継続とリハビリ。

- ・ 脳梗塞、誤嚥性肺炎、骨折等で急性期病院で加療を受けた方の転院を受け入れ、点滴加療や嚥下訓練、リハビリを継続します。
- ・ 悪性腫瘍の痛みのコントロールや心疾患、呼吸器疾患の症状コントロールも行います。
- ・ 自宅へ帰ることを前提として、認知症や独居の方も積極的に受け入れます。



②地域で生活している方が一時的に必要な治療とリハビリ

- ・ 糖尿病、心不全、神経難病の方の急性増悪、高齢者の誤嚥性肺炎や尿路感染症の治療を行います。
- ・ 褥瘡や下腿潰瘍の入院での加療も行います。
- ・ 認知症や、老衰の方のリハビリを集中的に行うこともできます。
- ・ 引き続き自宅で生活し続けることを目的とした一時的な入院を積極的に受け入れます。(レスパイト入院)



入院中の過ごし方

ご自宅に帰って「自分らしく」生活できるようになるため、入院中からありとあらゆる場面で自宅に帰ってからの生活をイメージして支援を行います。

スムーズに自宅に帰るために

＊衣服：1日2回着替える生活。

病衣を着ていると、それだけで「病人」になってしまいます。なるべくご自宅から洋服も寝間着も持参していただき、朝起きたとき、寝る前には着替えていただくことを推奨します。

＊食事・内服：食事の支度や片付けもなるべくご自身で。

できる方には食事の準備や片付けはなるべくご自身で行っていただきます。またお薬についても入院中からお薬カレンダー等を使い、ご自身で管理する練習を行います。

＊リハビリ：買い物や調理もリハビリテーション。

帰ってから日常的に行う買い物や料理を入院中から練習して、安心して退院していただけるようにリハビリを行います。

＊入浴：一人一人の環境に合わせて。

ご自宅でどのような入浴を行うかを前提にして、入院中も左右の手すりの位置が変えられるバスタブ、シャワーを使つての入浴練習をします。



退院した後も「自分らしく」生活していけるように、
地域のケアマネジャーさんや訪問看護師さんと
チームを組みながら、地域での生活をサポートし続けます。

関連事業

訪問診療



やまと診療所

定期訪問と往診を組み合わせながら、24時間365日、ご自宅での療養生活を支えていきます。

訪問リハビリテーション



TEAM BLUE リハビリテーション

リハビリ士がご自宅を訪問し、日常生活の中で一緒に訓練を行うサービスです。

訪問看護



おうちでよかった。訪看

看護師が24時間365日、ご自宅での病状の変化や心の不安を支えていきます。

訪問歯科



ごはんがたべたい。歯科

ご自宅で義歯の調整や嚥下機能の評価・トレーニングを行うことができます。

病院概要

法人名	医療法人社団 焔（ほむら）
診療科目	内科・外科・整形外科・皮膚科・心療内科 リハビリテーション科・循環器内科・形成外科
入院病床	総病床数 120 床 ※全床地域包括ケア病床
開設	2021 年 4 月 1 日



対応可能な診療行為

個別の項目については
お問い合わせください。

○ 対応可能	レントゲン / エコー / 心電図 / 各種採血 / 培養検査 / 簡易手術 / 人工呼吸器 / 輸血
× 対応不可能	CT / MRI / 内視鏡



おうちにかえろう。病院

TEL 03-5926-5091 (病院代表)

〒174-0061 東京都板橋区大原町44-3

電車でお越しの方 都営三田線 本蓮沼駅 徒歩7分
バスでお越しの方 JR線 赤羽駅 バス13分 + 徒歩5分
東武東上線 ときわ台駅 バス9分 + 徒歩6分